

企業版SDGs調査2021

約1万人による企業のSDGsへの取り組みやESG活動の評価



THE GLOBAL GOALS

SDGsの取り組みの評価や、
企業認知度を数値化！
競合他社との比較が可能

追加エントリー
受付中
7月23日締切

2015年に国連総会で採択された「持続可能な開発目標」SDGsの取り組みは、世界中で推進され、日本でもその関心が確実に高まっています。特にコロナ禍の影響で関心度は確実に高まっています。

この調査は、一般消費者による企業のSDGs活動を評価する大規模調査で、昨年に続いて2回目の調査。17ゴール毎の評価のほか、購買・投資・就職などへの影響度も数値化しているほか、具体的なESG活動の評価も数値化しました。

業界内での比較、競合他社との比較、回答者属性(ステークホルダー)分析なども行えるように、様々かつ有益なデータを揃えています。

SDGs取組の評価ランキング
(第1回企業版SDGs調査2020)

順位	企業ブランド名	点数
1	トヨタ自動車	18.6
2	アサヒビール	16.2
3	旭化成	15.9
4	サントリー	15.7
5	パナソニック	15.3
6	イオン	15.3
7	アップル	15.2
8	エネオス	14.8
9	ユニクロ	14.7
10	サッポロビール	14.1
10	カルピス	14.1
12	麒麟ビール	14.0
13	キャノン	13.8
14	住友林業	13.8
15	ヤクルト	13.6
16	花王	13.6
17	味の素	13.6
18	キッコーマン	13.6
19	TOTO	13.5
20	伊藤園	13.5

※点数が同じでも小数点2位以下の差で順位が異なります。

調査項目 (計50項目以上の評価指標)

SDGs評価指標

SDGs活動評価
17ゴール別の評価

ESG活動評価(12項目)
SDGsの情報接触経路

企業評価指標

認知度
購入経験
就職意欲

好感度
投資意欲・経験
情報接触度

回答者属性

居住地
職業
子どもの有無

年代
職種
SDGs認知度

性別
住環境

婚姻
世帯年収

分析方法

- ①200社ごとの評価結果
- ②回答者属性による評価分析
- ③SDGs活動による企業評価への影響

企業版SDGs調査の考え方

※SDGsとは

持続可能な世界を実現するための開発目標のことで、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています

①SDGsの取り組みを数値化

一般消費者のSDGsへの理解はまだ十分とは言えません。そこで、この調査では「企業がSDGsに取り組んでいるか」という視点で、総合的な評価として調査を行い、数値化します。

②企業の具体的なESG活動を評価

調査対象企業の各社が取り組んでいるESG活動を、環境、CSR、女性、働き方、文化活動など20の視点から回答者が評価します。さらにそれらをもとに、総合評価として「ESG活動指数」を算出します。

また、様々なESG活動ごとのSDGsの取り組みへの影響度を測定します。

③SDGs取組やESG活動の、企業評価やブランドへの貢献

各社のSDGsの取り組みやESG活動が、企業好感度や投資意欲などにどのように貢献しているかを分析します。また、業界別および調査全企業の中で、各社がどのような位置づけにあるかを分析します。

④投資家、ビジネスマン、SDGs認知者などステークホルダー別の分析

各社の調査結果(基本指標およびESGの活動への評価など)を、投資経験者、ビジネスマン、SDGs認知者、専業主婦、若年層などのステークホルダー別に集計。各社の取り組みがどのようなターゲットに届いているか分析できるようにします。

⑤業界や競合他社との比較可能

お申込み企業の結果をグラフと表でまとめたものと、属性別のクロス集計の結果を「個別報告書」としてまとめ、印刷物と電子データでご提供します。

調査対象一覧 (計200社以上 2021年7月7日現在) ※追加・変更となる場合があります

建設・不動産	機械・金属	電気・電子	製紙・化学	飲料・食品	エネルギー	輸送	流通・小売	金融	情報
住友林業	トヨタ自動車	パナソニック	旭化成	アサヒビール	エネオス	ヤマト運輸	イオン	みずほ銀行	アップル
トヨタホーム	本田技研工業	キャノン	花王	サントリー	コスモ石油	JR東海	ユニクロ	日本生命	ヤフー
大和ハウス工業	ヤマハ	NEC	富士フイルム	カルピス	中部電力	ANA	無印良品	オリックス	ソフトバンク
パナソニックホームズ	ダイキン工業	セイコー	TOTO	サッポロビール	出光興産	日本航空	オリエンタルランド	明治安田生命	日本マイクロソフト
鹿島建設	トヨタ紡織	ソニー	東レ	キリンビール	関西電力	JR東日本	ローソン	東京海上	KDDI
積水ハウス	マツダ	東芝	ミスノ	ヤクルト	大阪ガス	JTB	イトーヨーカドー	三井住友海上	NTT
ミサワホーム	SUBARU	日立製作所	ブリヂストン	味の素	九州電力	JR西日本	スターバックス	三井住友銀行	リクルート
清水建設	ダイハツ工業	富士通	ワコール	キッコーマン	東京ガス	JR四国	住友商事	第一生命	NTTデータ
三菱地所	神戸製鋼所	オリンパス	INAX	伊藤園	東北電力	佐川急便	ファミリーマート	ソニー生命	ベネッセ
森ビル	コマツ	京セラ	武田薬品工業	森永製菓	北陸電力	JR九州	セブン・イレブン	大和証券	DeNA
大成建設	クボタ	シャープ	エーザイ	日本コカ・コーラ	四国電力	西武鉄道	伊藤忠商事	野村証券	凸版印刷
竹中工務店	スズキ	カシオ計算機	ユニ・チャーム	日清食品	東京電力	京成電鉄	三越伊勢丹	住友生命	バンダイナムコ
大林組	三菱重工	コニカミノルタ	大王製紙	ハウス食品	岩谷産業	西日本鉄道	三井物産	三菱UFJ銀行	大日本印刷
	村田製作所	オムロン	日本製紙	カゴメ		小田急電鉄	コジマ	りそな銀行	NTTドコモ
	日産自動車	EPSON	田辺三菱製薬	カルビー		京王電鉄	高島屋	SMBC日興証券	日本ユニシス
	ヤマハ発動機	リコー	積水化学工業	ネスレ日本		京浜急行電鉄	三菱商事	ソニー損保	楽天
	豊田自動織機	TDK	AGC	味の素AGF		近鉄	トール		アマゾンジャパン
	三菱自動車工業	ハイオニア	三菱マテリアル	キュービー		東武鉄道	しまむら		
	日本製鉄	富士電機	住友ゴム工業	明治		JR北海道	ロイヤルホスト		
	日立金属	日本IBM	帝人	UCC上島珈琲		東京急行電鉄	丸紅		
	IHI	東京エレクトロン	横浜ゴム	日清オイリオ		阪急阪神	日本マクドナルド		
	アイシン	アルプスアルパイン	第一三共	日本ハム			モスバーガー		
	荏原製作所	横河電機	王子製紙				日本通運		
	住友電気工業	アンリツ	オンワード						
	YKK	島津製作所	三菱ケミカル						
	日本軽金属		シオノギ製薬						

※法人格は割愛。原則として正式名称ではなく、消費者に定着しているブランド名、略称等を優先しています。
また、ホールディングスではなく、事業会社を対象としています。表記名の変更・修正をご希望の場合はご連絡ください。

報告書の構成内容

内容は一部変更になる場合があります

総合報告書

調査対象となった企業の結果(全指標)を冊子にまとめたもの。調査項目ごとの分析や、ステークホルダー別の結果、属性別での特徴などを分析した結果も記載します。

体裁: A4判、無線綴じ製本、170ページ程度

- 内容:
- 第1部 企業版SDGs調査とは(目的、設問、結果概要等)
 - 第2部 SDGs評価(認知度、活動評価、ESG評価、情報接触)
 - 第3部 企業評価(認知度、好感度、購入経験、投資意欲、就職意欲、SDGsと企業評価)
 - 第4部 その他(回答者属性、調査票、索引)

総合報告書のページ例 ※実際と異なることがあります

第2部 企業評価指標	
業界	企業名
よく知っている	認知度
少し知っている	好感度
名前も知らない	持っていない
知らない	好感度

第4部 SDGs評価、ESG活動指標			
業界	企業名(ブランド名等)	SDGs取組	企業のESG活動
単位	%	%	%
全企業平均	88.8	88.8	88.8
日立製作所	88.8	88.8	88.8
三電	88.8	88.8	88.8
シャープ	88.8	88.8	88.8
日本電気(NEC)	88.8	88.8	88.8
富士通	88.8	88.8	88.8
ソニー	88.8	88.8	88.8

個別レポートのページ例 ※実際と異なることがあります

SDGs取組評価 15位/200社中	
項目	A社
本格的に取り組んでいる	15.2%
取り組んでいる	22.6%
少し取り組んでいる	22.5%
あまり取り組んでいない	24.7%
知らない、わからない	15.4%

ESG活動の認知	
項目	A社
ESG活動	平均
SDGs	平均

性別分析	
項目	A株式会社
20代	0
30代	0
40代	0
50代	0
60代以上	0
男性	0
女性	0
未婚	0
既婚	0
子供あり	0
子供なし	0

※ 内容は一部変更になることがあります

個別報告書

お申込みいただいた企業の結果を、グラフ等を使って分かりやすくまとめたレポートです。

回答者の属性(年代、男女、婚姻、子どもの有無、住居、勤務、SDGs認知など)によるクロス集計の結果なども記載します。

体裁: A4判、15ページ程度(一部のページはA3判での印刷となります)

対象: 貴社(競合他社の個別報告書をご希望の場合は、1社あたり33,000円の追加になります)

内容: 各社の結果(企業評価指標、情報関連指標、SDGs評価、ESG活動の結果)

ステークホルダー別結果

属性別クロス(年齢、性別、居住地域、職業、世帯年収、住居など)

自由意見(各社のSDGsやESG活動など企業活動等について)

調査概要

- 調査名: 企業版SDGs調査2021
- 調査方法: インターネット調査
- 調査対象者: 全国の調査モニターより、年代(20代、30代、40代、50代、60代以上)と性別が均等になるように抽出・回収
- 回収数: 総回収数は12,000人以上(1社あたり600人を想定)
- 調査時期: 7月23日~26日(予定)
- 設問: SDGsの認知度、企業認知度、SDGs活動の評価、17ゴール別の評価、SDGs活動の情報接触度、好感度利用実態、投資意欲、就職意欲、ESG活動評価
- 評価項目数: 計53項目+属性

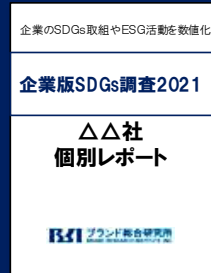
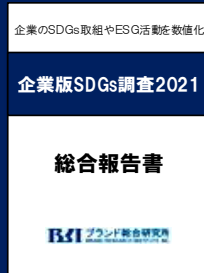
※一部変更になる場合があります

企業版SDGs調査 報告書のご案内

■ 基本セット 税込165,000円

総合報告書+個別報告書

調査対象とした企業全社(200社以上)の結果をまとめた「総合報告書」と、貴社の結果をわかりやすくまとめ、属性クロスなどで分析しやすくした「個別報告書」のお得なセットです。
※他社の個別報告書をご希望の場合は、1社あたり33,000円の追加になります。



■ 総合報告書 税込99,000円

※バックナンバー(2020年)をご希望の場合、
税込49,500円

調査対象とした企業全社(200社以上)の結果をまとめた「総合報告書」です。前年のデータも掲載しております。
●総合報告書(冊子・A4判 約170頁)

■ 個別報告書 税込99,000円

貴社の結果をわかりやすくまとめ、属性クロスなどで分析しやすくした「個別報告書」です。
※他社の個別報告書をご希望の場合は、1社あたり33,000円の追加になります。
●個別報告書(簡易冊子・A4判 約15頁)

■ 個別調査パッケージ 税込198,000円

ご指定の企業(最大5社)を対象として、企業版SDGs調査と同様の追加調査を行い、その結果をまとめます。

※詳細はお問い合わせください。

●総合報告書+個別報告書+データCD

■ 報告会・セミナー 税込110,000円(交通費別途)

調査結果を基にセミナーまたは研修を実施

※報告書は別途



オプション

■ データCD 税込33,000円

お申込みいただいた報告書の
データを収録(EXCEL、PDF)
PC画面上の表示、印刷、
データ加工等可能
※ローデータは含みません



その他のSDGs関連調査

「地域版SDGs調査2021」

■ 基本セット 税込98,000円

総合報告書+個別報告書



47都道府県を対象に、SDGs認知度、取り組み評価、居住者の生活満足度・幸福度・定住意欲度などの基本指標と、個人の悩み・地域の不満など計142項目の結果をまとめた「総合報告書」と、貴自治体の結果をわかりやすくまとめ、属性クロスなどで分析しやすくした「個別報告書」のお得なセットです。

■ 調査方法: インターネット調査

■ 調査時期: 2021年5月1日～5月5日

■ 調査対象: 47都道府県

■ 回答数: 16,300人(各都道府県の回答者は約350人)

■ 評価項目: 計142項目+属性

■ 発行日: 2021年7月

